

給食だより

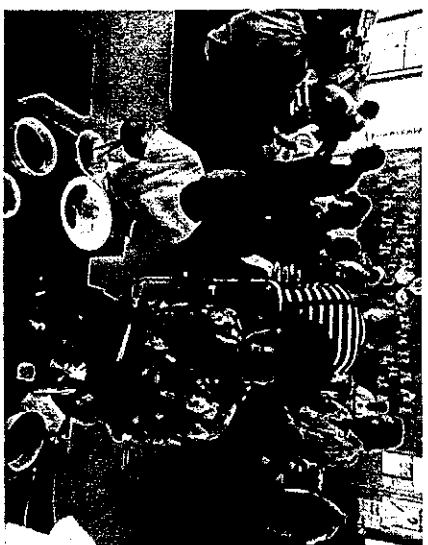
2014年 9月 第4号

塾 理 客 保 育 園
浦 添 市 塾 理 客 2-18-27
TEL 877-3442
園 長 : 比 嘉 富 子
担 当 : 調 理 担 当

日中はまだ暑い日が続いていますね。体調を崩さないようにしていきましょう。体調を保つためには、“早寝”“早起き”“朝ごはん”です。特にこれからの時期外で体を動かしますので、朝ごはんはしっかりと食べるよう心がけてほしいです♪

敬老会が開催されました

去った9月5日におじいちゃん、おばあちゃんをお招きして敬老会が行われました。お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。厨房も、前日から仕込みなどパパパタでしたが、祖父母と和やかに食べる子ども達もうれしそうだったし、それを見つめる祖父母の方々も幸せそうで私達も大満足でした。



～家族そろって食事をする～ 心を育む食卓

一人で食べる食事が、こ食です。どうしていけないのでしょうか。「こ」に漢字をあけると、「子」「粉」「固」「濃」「小」「個」「孤」など、いろいろな字があります。

- 子食 : 食事は子どもだけで、大人の会話はない。
- 粉食 : 簡単に粉でできた食品（パン・めん類）に頼る。
- 固食 : 好きな食物に選択の幅が固定。好き嫌いが多い。
- 濃食 : 濃い味は刺激の強い味覚。
- 小食 : 食べる量が少なく、適量かわからない。
- 個食 : 一人で食べると、気楽で他者への気配りや食の作用は不要。過食も拒食も可能。
- 孤食 : 一人で食べる。食事は寂しい、食べた気がしない。食欲がわかない。

コミュニケーションの不足に伴う様々な問題がおきています。

子どもだけで食べる食事が日常である家では、食の作法も食べ物の選択も子どもの気分が優先します。食卓の会話の発展や心くばり、気分や態度の切り替えをする勘どころが子どもに育たないのです。

成績が良くて「空気が読めない」人が増えている現象がそれを物語ります。大人が示す行動モデルを通して、子どもは家族がもつ文化や価値観を吸収します。その意味で注意をしてくれる人がいない食事は、社会的行動が心を立て直す力、人の話を聞く態度、自分の考えを話す呼吸、ジョークを入れるタイミン「場の空気」読み発想を広げるセンスを育てないのです。

当たり前のことですが、「一緒に食べるとおいしいね」「分け合って食べるとおいしいね」「大人のように気取って食べるとカッコいい！」などこれほども、かかわりのある食卓状況で得られる感覚です。

一緒に食べるとおいしいという体験をたくさんさせて下さい！

